

株式会社 アルモニコス



代表取締役
秋山 雅弘

静岡県
浜松市中区板屋町111-2
浜松アクトタワー21F

1984年(昭和59年)設立
TEL 053-459-1000

<http://www.armonicos.co.jp>

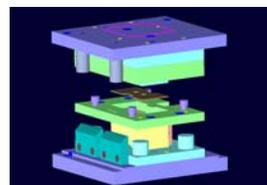
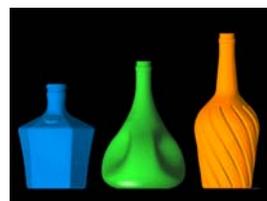
CAD/CAMシステムで 3次元ものづくりを革新

3次元形状処理、フレームワーク、アプリケーションの3つの技術をベースに、CAD/CAM等のシステムを活用し、自動車・航空宇宙・電気業界からメディカルやアパレル業界まで、製造業が抱える様々な問題を解決する頭脳集団。

カーオブザイヤー受賞に導いた独自の形状処理技術

「ビンのデザインをデザイナーがマウス一つで容量や素材の強度を変えずにヒネリやくぼみを自在に加え個性的な姿に変わった。」「プレス金型設計を自動化したことにより、設計および関連作業の合計時間がわずか1/10に、年間200件ほどあった加工表・注文票への転記ミスや加工データ作成ミスが0件に低減した。」いずれも同社が個別の客向けに手掛けた形状処理ソフトの成果だ。

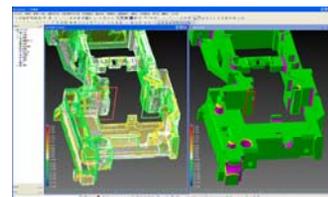
また、本技術を設計にフル活用した乗用車がカーオブザイヤーを受賞するなど「三次元曲面なら世界一」と自信に満ちあふれている。



一週間近くかかっていた工程を一日に短縮

自動車や家電業界などで新製品を機動的に投入するために、開発期間の短縮に取り組む企業が増えている。同社が三次元CAD技術を活用して開発したソフトウェア「spGauge(エスピー・ゲージ)」は、開発過程で試作品の寸法などを計測すると、コンピューターが設計データとどれだけの誤差があるかを計算し、結果を画面上に表示する。

これにより開発陣はそれを見ながらすぐに設計データや製造方法などの手直しをすることが可能となった。



成果主義の高度な技術者集団

1984年の設立当初から成果主義賃金の象徴である年俸制を採用。社員は50名程度ではあるが、その9割が技術系であり、東大、京大、東工大などの卒業生が第一線で働き顧客からの先端的で高度な要求に対応する。

また、企業が成長し続けるためには職場環境の整備が重要と考え、一人あたりの作業スペースを約5.76平方メートル確保、社員が自由に利用できるコミュニケーションスペースを設置、時間の制約を設けない裁量労働制の採用、社内勉強会を開催する環境を提供するなど、絶えず斬新なアイデアを発想し続けるための配慮を欠かしていない。

